

## 災害時に徒歩帰宅するための地図上に記載の必要な情報等とその意義

情報	意義	備考（留意事項等）
町丁目番地	・特に夜間、停電している中を歩くときに、位置の把握に有効。	
交差点名	・目標になる。 ・曲がり角の把握に有効。	
道路名、通りの名称	・位置の把握に有効。	
区役所、警察・交番、消防署	・目標になる。 ・災害時に情報把握が可能。	
コンビニの位置	・目標になる。 ・営業していれば飲料水や飲食物、その他物資が調達可能。 ・公衆電話が設置されている店舗がある。 ・災害時帰宅支援ステーションのステッカーを貼った店舗では【注】すべての店舗ではないし、営業に支障の無い範囲で、道路情報の提供のほか、さらに断水していないこと等を条件にトイレ等の提供がなされる。	・変動が激しい。 ・すべての店舗が、公衆電話を設置しているわけではない。 ・すべての店舗が災害時帰宅支援ステーションではない。
ガソリンスタンドの位置	・目標になる。 ・構造上、非常に堅固なので、災害時にも非常に有効。	・変動が激しい。
病院の位置	・目標になる。 ・体調がわるくなったときに役立つ。	
診療所の位置	・目標になる。 ・体調がわるくなったときに役立つ。	・すべては掲載されていない。また把握は困難。
公園の位置	・目標になる。 ・休憩が可能。	
スーパーマーケット、ホームセンター等の商業施設	・目標になる。 ・営業していれば飲料水や飲食物、その他物資が調達可能。	・すべては掲載されていない。また把握は困難。
避難所・広域避難場所の位置	・目標になる。 ・災害時に情報把握が可能。 ・トイレがあれば使用できる可能性がある。	・すべての学校は、避難所ではない。
予め危険（例：津波、がけ崩れ）が予想される地点に関する情報	・予め把握しておいて、その付近に立ち入らないようにすることが可能。	
情報を得るための防災行政無線拡声固局の位置	・災害時に情報把握が可能。	
縮尺もしくはスケール、スタート地点からの距離	・目処をたてるのに有効。	
海や山のある方向、××方面等	・方向の把握に有効。	・地形等によっては、不要かもしれません。
バス停の位置	・目標になる。	
お寺、神社の位置	・目標になる。	
川・橋の位置	・目標になる。	
駅の名称	・目標になる。	
郵便局等の公共施設（区役所、警察・交番、消防署以外）の位置	・目標になる。	・地域によっては、災害時に帰宅困難者支援を行うことを表明している。
変電所、ガスタンク	・目標になる。構造上、非常に堅固なので、災害時にも非常に有効。	・すべては掲載されていない。また把握は困難。
ポータルタワーのような観光目的の大規模な施設、建築物等の名称	・目標になる。 ・構造上、非常に堅固なので、災害時にも非常に有効。	・著名なもののみに限られる。
避難所ではない学校の位置	・目標になる。	